



2026年 5月  
美唄市病児保育室  
☎ 090-6215-8842  
市立美唄病院併設

雪解けが早かった今年は、さわやかな春をすごされていることと思います。  
子どもたちは新年度の緊張も少しゆるんで、ケガをしたり体調を崩しやすくなる季節です。  
お子さんの行動や体調に気を付け、健康にすごせるよう心がけましょう。

## アレルギー

アレルギー疾患には、花粉症、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、アレルギー性鼻炎、小児ぜん息などがあります。

### 花粉症

- 症状・・・水のような鼻水、繰り返すくしゃみ、鼻づまり、目のかゆみ  
集中力の低下
- 原因・・・シラカバ、カモガヤ、ブタクサ、ヨモギなど
- 治療方法・・・薬物療法（抗ヒスタミン薬、点鼻ステロイド薬など）  
アレルギー免疫療法、手術療法  
※症状が軽いうちに薬を使い始めると良い。

### アレルギー性鼻炎

- 症状・・・くしゃみ、鼻水、鼻づまり
- 原因・・・ダニやホコリ、花粉など
- 治療方法・・・薬物療法（抗ヒスタミン薬、点鼻ステロイド薬など）  
アレルギー免疫療法、手術療法、環境整備（ダニや花粉などのアレルギーを回避する）



### 花粉症・アレルギー性鼻炎のケアについて

- マスク・メガネの着用、室内の加湿、  
鼻の粘膜の保護、鼻の洗浄など



## 子どもの転倒事故に気をつけよう！

小さな子どもは転んだ時にとっさに手をついたり、足で支えたりすることができません。そのため転ぶと頭をぶつけやすいのです。頭のケガは、しばらくたってから症状が現れることがあるので、様子を見て気になることがあればすぐ病院へ行きましょう。

